
X・B・S 沙英とヒロの場合

セイバー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

X・B・S 沙英とヒロの場合

【Nコード】

N4755P

【作者名】

セイバー

【あらすじ】

聖なる夜の愛の物語。それは一室のハプニングから始まった。クリスマス小説第八弾です。

沙英

「ヒロー。シャンプー持ってきたよー」

沙英はヒロの部屋にシャンプーを持ってきた。ヒロの所のシャンプーが切れたらしい。

ヒロ

「沙英？」

ヒロの声が風呂場から聞こえる。

沙英

「なんだ、そこにいたのか。ヒロ」

沙英はヒロのいる風呂場へと進んだ。

沙英

「ヒロー、シャンプー・・・」

沙英はとんでもないものを見てしまった。それは・・・

口

「さ・・・沙英・・・／／／／」

ヒロの一糸まとわぬ全裸姿だった。

沙英

「・・・・・・・・」

ぶはあ！！

ヒロ

「沙英！？」

沙英は鼻血を出して気絶した。（笑）

ヒロ

「きゃあああああああ」

ゆの

「えっ？」

宮子

「今のヒロさんの声だよね」

ゆの

「何があつたの？」

そして、ゆのと宮子、乃莉、なずなと夏目。そして遊びに来ていた沙英の妹の智花がヒロの部屋に集まった。そして一同は……

一同
「……………何事……………!?」「……………」

そして……ティッシュを鼻に突っ込んだ沙英が気絶から目を覚ました。

沙英

「い、いやぁ……一瞬女神が見えたみたいで……………」

ヒロ

「め、女神つて……………/ / / / /」

なずな

「だ、大丈夫ですか？」

沙英

「う、うん」

宮子

「しかし、沙英さん、ホントにラッキースケベでしたなあ」

沙英

「み、宮子/ / / / /」

ゆの

「そ、それじゃ明日はクリスマスパーティーですから……」

乃莉

「そうですね……。それじゃ、これで……………」

こうして夏目と智花は家に帰りほかのメンバーはひだまり荘の自室へと帰っていった。

ヒロ

「沙英？大丈夫？」

沙英

「大丈夫。それじゃ」

沙英が自分の部屋に帰ろうとしたとき、ヒロが後ろから抱きしめた。
ヒロ

「沙英・・・風邪引かないでね・・・」

沙英

「う、うん・・・・・・・・・・／／／／」

そして12月24日。ひだまり荘クリスマスパーティが始まった。

当初は担任の吉野家先生も参加しようと思っていたが、仕事の提出期限が過ぎていたために学校で残って仕事をしていた。（笑）

吉野家

「ふえーん（涙）」

場所は戻って、ひだまり荘。ゆのの部屋に集まって全員にぎやかになっている。ヒロのお手製ケーキやご馳走を食べ、（ほぼ宮子が食べてるが）プレゼント交換をしたり、ゲームしたりと大にぎやかである。そして、解散の時刻になって、メンバーは自室に戻った。

ヒロ

「それじゃあね、みんな」

一同

「・・・・バイバーイ」

そして、ヒロは沙英の部屋にやってきた。

沙英

「あ、ヒロ。何？」

沙英は思わず見とれる。その訳は・・・

ヒロ

「ふふつ。沙英、メリークリスマス」

ヒロはミニスカサンの格好をしていた。沙英はそれに見とれてい

ただ。

沙英

「こんなにも美しいサンタ・・・、いや私にとってはヒロは女神かもね」

ヒロ

「沙英・・・／／／／／」

すると沙英はヒロを抱きしめ、

沙英

「ヒロ・・・好きだよ」

そして二人はキスをした。こうして二人のクリスマスイヴは幕を閉じたのであった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4755p/>

X・B・S 沙英とヒロの場合

2011年2月18日16時10分発行